

STEP-UP

令和4年度 第2号 12月
大田区立幼児教育センター
幼児教育担当 TEL(5744)1618

師走に入り、運動会、発表会など大きな行事を体験した子どもたちは、達成感を味わい自信を持ち、一段と成長した姿が見られていることと思います。新型コロナウイルス感染症対策は、まだ油断できない状況ではありますが、今出来ることを考え、子どもたちに笑顔が絶えない場を提供していきたいです。今号は、幼稚園教諭・保育士合同研修2回分の様子を紹介いたします。

第4回 幼稚園教諭・保育士合同研修会 (9月13日 池上会館 105名参加)
テーマ「やってみよう! たのしい! 簡単手作りおもちゃの制作」
洗足こども短期大学 客員教授 黒須 和清先生

ペーパーオブジェ作家で、ペーパークラフト及び人形作家で、手作りおもちゃ、カード、ゲーム等の考案など創作活動をする黒須和清先生の御指導の下、当日制作する作品のキットが配られました。研修内で7つの作品を仕上げ、受講者は、作る楽しさを学び、出来上がった作品で遊ぶ喜びを感じて、早く子どもたちと一緒に作って遊びたいと意欲をのぞかせていました。作品を作りながら、制作の豆知識や子どもと制作するときの向き合い方を教えていただきました。

制作するときの豆知識

- ① 割りばしを真っすぐきれいに割る方法→太い方を上にして上から3分の1の所を持って割る。
- ② 割りばしに紐を結ばずつける方法→割りばしに紐を3周巻き付けセロテープで止め、爪でごしごしこすると取れない。
- ③ 接着の仕方→つける面がどちらもごつごつの場合→ボンドがいい。
つける面が片方つるつるの場合 →両面テープがいい。

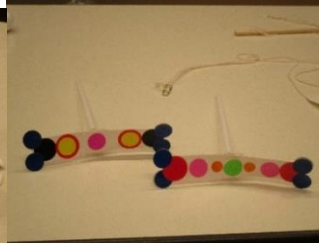
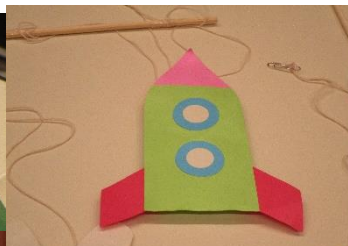
講義の中から

「〇歳向けの工作は？」と聞かれるが、保育士が作ったものを遊んで見せるだけでも0歳児から楽しめる。飾りつけで最後のシールを貼るだけでも参加したことになり、自分が作ったと思える。作ることを無理強いする必要はない。工作の楽しさを伝え、いずれ楽しむようになると思えば大丈夫。ゆるい気持ちで「こんなのつくったよ。どう？」と保育士が遊んで楽しんでいる姿を見せていきましょう。

制作に使ったキット



受講中、作った作品



紙コップを毛糸玉でも
→代用できる



↳ 作り方・足として切った紙コップの底にスポンジを両面テープで貼る

- ・もう1つの紙コップを上からのせる
- ・上の紙コップに丸シールを貼り顔を作る

◎上の紙コップを軽くたたくとスポンジがバネになって前に進む。
2体で競争してもいい

参加者の感想

- ・制作には、「年齢は関係ない」が印象的だった。
- ・身近な材料を使った工作で、園での活動に取り入れやすい物を沢山教えてもらった。
- ・音や動かして楽しむおもちゃなど、様々な種類があり、作っていてとても楽しかった。
- ・子どもたちのためにと考えて参加したが、気が付くと自分が一番楽しんでいた。